

みずほCustomer Desk Report 2023/06/05号 (As of 2023/06/02)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	138.99 AUD/USD
TKY 9:00AM	138.72	1.0760	149.26	1.2529	0.6578
SYD-NY High	140.07	1.0779	149.95	1.2543	0.6638
SYD-NY Low	138.60	1.0705	149.26	1.2442	0.6572
NY 5:00 PM	139.98	1.0708	149.83	1.2450	0.6605

	終値	(前日比)	終値	(前日比)
NY DOW	33,762.76	701.19	日本2年債	▲0.0700%
NASDAQ	13,240.77	139.78	日本10年債	▲0.0100%
S&P	4,282.37	61.35	米国2年債	4.5105%
日経平均	31,524.22	376.21	米国5年債	3.8499%
TOPIX	2,182.70	33.41	米国10年債	3.6975%
ソコ日経先物	31,970.00	560.00	独10年債	2.3045%
ロンドンFT	7,607.28	117.01	英10年債	4.1510%
DAX	16,051.23	197.57	豪10年債	3.6470%
ハンセン指数	18,949.94	733.03	USDJPY 1M Vol	9.45%
上海総合	3,230.07	25.43	USDJPY 3M Vol	9.84%
NY金	1,969.60	▲25.90	USDJPY 6M Vol	10.04%
WTI	71.74	1.64	USDJPY 1M 25RR	▲1.34%
CRB指数	259.69	2.32	EURJPY 3M Vol	9.22%
ドルインデックス	104.02	0.45	EURJPY 6M Vol	9.65%

東京	東京市場は138.72レベルでオープン。実需の買い主導で仲値にかけて139円に乗せ、東京時間の高値である139.06レベルまで上伸。正午過ぎにかけては一旦軟調推移となり、138.60レベルまで下押すが、高値を再更新する日本株や堅調な中国株を横目にリスクオンムード。クロス円の上昇につられ、ドル円も底堅い展開で再度139円の台に乗せる。ただ、前日から意識された米利上げ休止観測や米雇用統計を夜に控え、一段高とはならず、138.91レベルでロンドン市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、138.91レベルでオープン。特段の材料がない中、午後に米5月雇用統計を控えて方向性に欠ける動き。結局、138.90レベルでNYに渡った。欧州株は各指数ともに全面高で推移した。
ニューヨーク	海外市場のドル円は138円台後半でスタート。アジア時間では、日本や中国の株式市場が堅調だったことから一時139円台まで回復。その後は米経済指標の発表待ちムードとなり、138.90付近を挟んだレンジが続く。138.90レベルでNYオープン。朝方に発表された米5月失業率は予想より悪化したものの、注目の米5月非農業部門雇用者数は予想を大幅に上回り、先月の結果も上方修正されており、米労働市場の需給が依然緊迫している思惑からドル買いが優勢となり、139円台後半まで上昇する。午後ドル高の流れを引き継ぎ、140.07まで上昇。しかし、節目の140円で利益確定売りが入り、140円を維持できず反落。その後は139.90付近で揉み合いとなり、139.98レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台半ばでスタート。仏4月鉱工業生産が予想を上回るも、先述の米経済指標の様子見ムードから、1.0770付近を挟んだ狭いレンジが続く。1.0758レベルでNYオープン。朝方は強い米経済指標の結果を受け、ドル買い地合の中、1.07台前半まで下落。午後は米金利が高水準で推移する動きが重しとなり、安値1.0705まで下落し、1.0708レベルでクロス。

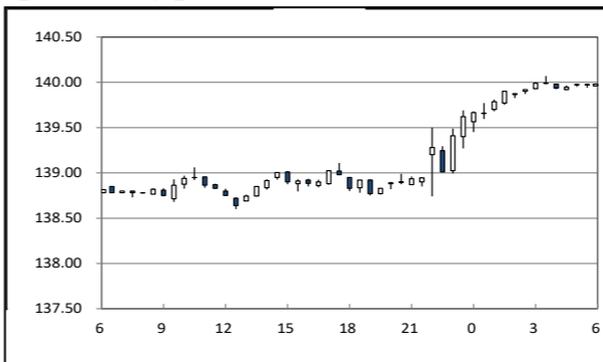
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月2日	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	5月 339k	195k
	21:30	米 失業率	5月 3.7%	3.5%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	5月 0.3%/4.3%	0.3%/4.4%

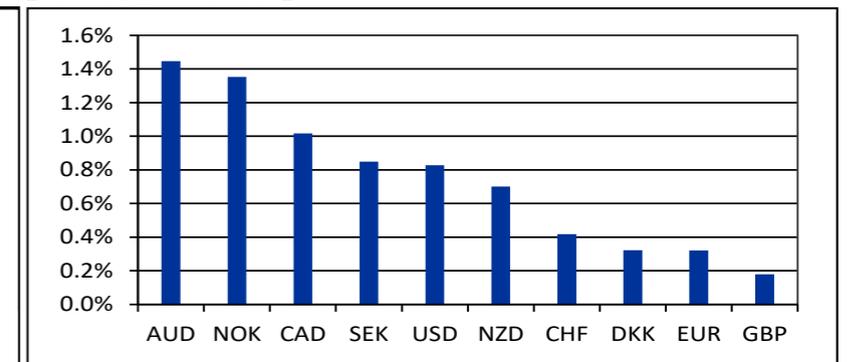
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月5日	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	4月 -3.1%/1.5%	-1.6%/5.9%
	22:45	米 サービス業PMI・確報	5月 55.1	55.1
	22:45	米 コンポジットPMI・確報	5月 54.5	54.5
	23:00	米 製造業受注(除輸送)	4月 0.2%	-1.0%
	23:00	米 製造業受注(前月比)	4月 0.8%	0.4%
	23:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	4月 1.1%	1.1%
	23:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・確報	4月 -0.2%	-0.2%
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	5月 52.4	51.9

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	139.20-140.90	1.0630-1.0800	149.00-150.80

【マーケット・インプレッション】

2日の東京時間は米雇用統計を控えて138円台後半から139円近辺で小動き。海外時間に発表された米5月雇用統計の結果は非農業部門雇用者数が予想を大きく上回ったことで、米金利とともにドル円も大幅上昇。一時140.07を付け、139.98でクロス。
本日のドル円は堅調な推移を予想する。今月13~14日のFOMCを控えてブラックアウト期間に入りFRB高官の発言はなく、米経済指標や株価動向などを見極める展開となりそう。2日の米雇用統計が米労働市場の底堅さを示す内容となり、金利先物の織り込みでは米FRBによる7月までの1回以上の利上げ予想が7割弱織り込まれ、米利上げ観測でドル円は底堅いと予想。株価の上昇もリスク選好の円売りドル買い材料となりそう。本日は米5月ISM非製造業景況指数の発表が予定されている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・逸見